

ふれあい相談 日程

日高川町にお住まいの方の日常生活上の心配ごとや悩みごとについて、相談に応じます。お気軽にご相談ください。(無料・秘密厳守)
予約制のため、相談ごとのある方は、お近くの事務所までご連絡下さい。定数になり次第締め切らせて頂きます。

心配ごと相談 時間：午後1時～3時



3月	3日(火)	川辺事務所「相談室」 22-5424	4月	7日(火)	川辺事務所「相談室」 22-5424
	10日(火)	中津健康管理センター 54-1007		14日(火)	中津健康管理センター 54-1007
	17日(火)	美山保健福祉センター「会議室」 23-9508		21日(火)	美山保健福祉センター「会議室」 23-9508

どんな些細なことでも
一人で悩まないで！

ふれあい😊にっこり弁当

配食サービスの食材等として、多くの方からほうれん草、キャベツ、春菊、里芋、サツマイモ、漬物、焼きのり、麗紅、八朔、フードパックをいただきました。紙面を通じて厚く御礼申し上げます。
今後も配食サービスの食材等として、皆様からご提供いただけるものがありましたら、お近くの事務所まで持って来て頂ければ幸いです。



今月の喫茶サロン

そうがわ茶屋

3月10日(火)
寒川「さかゑや」

はな広場

3月20日(金)
三佐「旧たちばな保育所」

ふたば

3月15日(日)
和佐「和佐児童館」

※各喫茶サロンにて
メニューは異なります。

どうぞお気軽にお越し下さい♪



メニュー
・コーヒー
・ぜんざい
・うどん等

【お問い合わせ先】 日高川町社会福祉協議会

川辺事務所：日高川町土生 160
日高川町保健センター西側
Tel 0738-22-5424
FAX 0738-24-2552
中津事務所：日高川町高津尾 179
日高川町健康管理センター内
Tel 0738-54-1007
FAX 0738-54-1011
美山事務所：日高川町川原河 264
日高川町保健福祉センター内
Tel 0738-23-9508
FAX 0738-56-7005

フードドライブ

フードドライブ事業の寄贈品として、ホットケーキミックス、インスタントラーメン、甘栗、だし昆布、天ぷら粉、ケチャップ、缶詰、お菓子をいただきました。ありがとうございました。皆様からいただきました食品は、生活困窮者やフードバンク等の福祉団体にお渡ししています。今後もご提供を受付けておりますので、お近くの事務所まで持って来て頂ければ幸いです。

善意の預託

1月5日から31日までにご寄付頂いた方を、御礼を込めてご紹介させていただきます。(順不同)

○満中陰志

西川 波野人 様 (山野)
玉置 清子 様 (和佐)
山本 強士 様 (初湯川)

○一般寄付

亡祖父 賢藏氏の生前の御礼として
寒川 昌平 様 (大阪府岸和田市)
亡母 眞紀子氏の生前の御礼として
古部 貴久 様 (和佐)



HIDAKAGAWA 町社協だより

第248号

2026年3月

発行：社会福祉法人 日高川町社会福祉協議会
HP：http://www.hidakagawa-shakyo.or.jp/



〒649-1324 和歌山県日高郡日高川町土生 160 TEL.0738-22-5424 FAX.0738-24-2552 E-mail: h-kawabe@hidakagawa-shakyo.or.jp

普段の支え合いは地域の「お宝」



地域ささえ
合い推進員
活動記

2月14日(土)、日高川交流センターにおいて『地域の「お宝」発表会』を開催し、34名の方にご参加頂きました。「お宝」とは、普段の暮らしの中で、当たり前だと思っている身近で自然な支え合いのことです。初開催となった今回は、中津地区の3グループ(『喫茶店「芝由」』、『読み聞かせの会「りんごのほっぺ」』、『田尻区の活動』)の普段の活動内容を発表してもらい、講師としてお招きした宇城絵美さん(全国コミュニティライフサポートセンター)に助言等を頂きました。

「りんごのほっぺ」は発足して25年の活動を振り返り、読み聞かせの対象者によって内容等を変えている工夫や、地域の言い伝えを絵本や紙芝居にして伝えていることなどを話されました。また、昔に聞いてくれていた子が大人になり、新たにメンバーとして加入してくれたり、これまでの活動が次世代へ継承されつつあります。

「田尻区の活動」は自分の畑で作った野菜などをお裾分けし、お礼にその野菜などを使った料理を配るといった活動を話されました。お裾分けする理由を尋ねたところ、「昔、給食婦をしていたので、渡せば美味しく作ってくれる。」と笑顔

で話され、そこには強い信頼関係が見えました。発表後は、当会の林会長よりそれぞれの活動に対して「お宝認定証」を授与しました。

今回「お宝」認定された活動に共通することは、「自分たちにとって無理のない範囲で行っているからこそ、長く活動を続けられている」ということです。身近で自然な支え合いが、その地域を支えていることを実感したと共に、これからも地域の「お宝」として活動を続けて頂きたいと思いました。



「お宝認定証」と共に記念撮影。皆さんの活動は、地域にとって大切な「お宝」です。

円通寺(玄子)の豊嶋住職よりご寄付をいただきました！

浄土宗法性山円通寺の豊嶋英雄住職より、第45回寒行浄財喜捨として善意銀行にご寄付をいただきました。毎年寒の入りから2月2日まで毎晩休むことなく念仏を唱えながら川辺地区を中心に回られている豊嶋住職は、集まった浄財を毎年福祉団体や被災地等にご寄付を続けられています。今年も厳しい寒さの中無事に行を終えられました。

いただきましたご寄付は地域福祉事業全般に活用させていただきます。本年も誠にありがとうございました。



皆さまの善意 ありがとうございます

赤い羽根
共同募金

昨年10月1日から全国一斉に「赤い羽根共同募金運動」が始まり、日高川町におきましては、1,796,034円の募金が寄せられました。

この赤い羽根共同募金は、地域における戸別募金をはじめ、町内各企業の皆さまからの職域募金、学校や保育所からの募金、街頭募金運動等、いろいろな形でお寄せ頂いたものです。皆さまの温かいご支援、ご協力に心から御礼申し上げますと共に、今後も赤い羽根共同募金に深いご理解、ご協力をいただけますようお願い申し上げます。

お寄せいただいた募金は、県共同募金会を通じて日高川町に配分され、地域福祉事業に活用させていただきます。

日高川町共同募金委員会 会長 林 保行



令和7年度日高川町共同募金結果報告

戸別募金	1,607,500円
職域募金	90,163円
学校・保育所募金	40,180円
街頭募金	58,191円
合計	1,796,034円

「令和7年度社協会費」のお詫びと訂正について

町社協だより1月号(第246号)に掲載しました、「令和7年度日高川町社会福祉協議会会費報告」の美山地区の金額について、誤りがございました。正しい金額は下記の通りとなります。これにより総額(町内各区と町内企業・施設・団体から頂いた会費の合計金額)も訂正させていただきます。ご迷惑をお掛けしましたことを深くお詫び申し上げます。

＜美山地区＞ 合計 488,000円

区	金額	区	金額	区	金額
川原河	50,000円	上初湯川	22,000円	朔日	1,000円
上越方	12,000円	李	10,000円	西ノ川	13,000円
浅間	9,000円	愛川	6,000円	上高野	10,000円
下村	13,000円	打尾	21,000円	下高野	7,000円
上ノ段	11,000円	皆瀬	37,000円	下長志	5,000円
友淵	22,000円	阿田木	27,000円	上長志	2,000円
滝頭	29,000円	下越方	6,000円	下坂	8,000円
愛口	16,000円	弥谷	11,000円	上坂	6,000円
平	37,000円	土居梅原	16,000円	小藪川	5,000円
笠松	21,000円	宮平	12,000円		
初湯川	6,000円	土居秋葉	22,000円		
猪谷・串本	9,000円	中村	6,000円		

総額 2,956,000円(訂正前) ⇒ 総額 2,947,000円(訂正後)

令和7年度 広域・同時多発災害対応訓練を実施しました!

1月25日(日)、日高川町防災センターにおいて「広域・同時多発災害対応訓練」が開催され、県内の社会福祉協議会職員や自主防災会のメンバーなど47名が参加されました。この訓練は県社会福祉協議会が主催となり、日高川町の他に紀中地域の2市町(有田市、みなべ町)でも同時に開催されました。

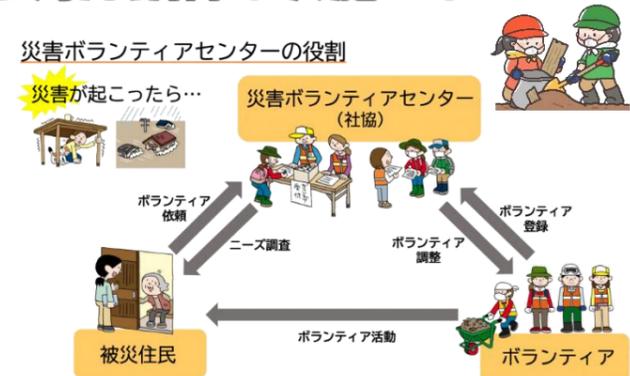
災害が発生した際、社会福祉協議会は必要に応じて災害ボランティアセンター(以下「災害VC」)を



「現地調査」では、地域へ出向き、住民の方からニーズ等を伺いました。

開設し、町内外から駆けつけてくれるボランティアと、被災された地域住民を繋ぐ架け橋となります。今回は、日高川町が豪雨・暴風により被災したことを想定し、実際に被害に遭ったご家庭へ出向き、被災地の様子や被災者のニーズを把握する「現地調査」に焦点を当てて実施しました。「現地調査」で聞き取ったニーズ等はICT(キントーン)を活用して、データに落とし込みニーズ票を作成しました。またミニ災害VCを開設し、運営体験を通して災害VCの基本的な機能や役割、社協が運営する意義を学びました。

今回の訓練では、県内の関係者や地元住民など多くの方々に協力して頂きました。実際に災害が発生し復興に向かう際には、地域を超えた助け合い活動が必要となります。日頃からの「顔の見える関係づくり」がいかに大切かを痛感しました。災害に立ち向かっていくために必要なことは、まず人とのつながりからです。



訓練終了後には、参加者全員で記念撮影をしました。日頃からの「顔の見える関係づくり」が大切です。

令和8年度ボランティア募集のご案内

日高川町ボランティアセンターでは、ボランティア活動参加者を広く募集しています。登録していただいた方はボランティア活動保険に加入し、加入費用は社協が負担いたします。

*ふれあいっこり弁当調理・配達ボランティア

配食サービスの調理(川辺・中津地区)・配達ボランティアを募集しています。経験・年齢・性別は問いません。

*共同募金運動ボランティア

10月1日に赤い羽根共同募金運動の街頭募金を実施しています。募金の啓発にご協力いただきます。

*外出支援ボランティア

社協が実施する外出支援サービスの運転手です。利用者を病院などに送迎するお手伝いをさせていただきます。

*ひだまりカフェ(認知症カフェ)ボランティア

社協が実施するひだまりカフェ(認知症カフェ)のスタッフとして、飲み物の準備や配膳、また参加者を送迎するお手伝いをさせていただきます。

*地域ボランティア

お住まいの地域でのボランティア活動です。清掃活動や見守りネットワーク活動などがあります。

★お問い合わせ先 ・川辺事務所 Tel22-5424 ・中津事務所 Tel54-1007 ・美山事務所 Tel23-9508